

令和元年度10年経験者研修教科指導研修シラバス

高等学校 地歴公民科 教科指導研修

※ 愛知教育大会会場へは公共交通機関を利用する。車での入構は許可しない。

(研修者：15人)

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 7月24日 (水)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター第1講義室>	総合教育センター 第1講義室
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~10:40	【講義：学習指導要領と評価】 総合教育センター研究指導主事（2名）	
	10:50~11:50	【講義：地歴公民科教員に期待すること】 講師 県立高等学校教頭	
	11:50~12:50	休憩	
	12:50~13:50	【講義：『愛知県史』を活用した授業の企画】 県史編さん室主査（2名）	第1講義室
	14:00~16:10	【研究協議：学習指導案の検討】 総合教育センター研究指導主事（2名）	
	16:10~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	
第2日 7月26日 (金) ※午前 小中高合同	9:00~ 9:30	受付<愛知教育大学 本部棟第1会議室>	愛知教育大学 本部棟 第1会議室
	9:30~ 9:40	諸連絡	
	9:40~12:00	【講義：社会科教育における指導と評価】 講師 大学教授	
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~16:00	【校種別研究協議：資料活用の技能を高める授業構想】 講師 大学教授	本部棟 第5会議室
	16:00~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	
第3日 8月23日 (金)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター第6講義室>	総合教育センター 第6講義室 第9講義室
	9:30~ 9:40	諸連絡	
	9:40~10:30	【講義：地理歴史科（歴史分野）の授業の在り方①】 講師 県立高等学校教諭	
	10:35~11:25	【講義：地理歴史科（地理分野）の授業の在り方②】 講師 県立高等学校教諭	
	11:30~12:20	【講義：公民科の授業の在り方】 講師 県立高等学校教諭	
	12:20~13:20	休憩	
	13:20~16:10	【研究協議：学習と評価の充実に向けて】 総合教育センター研究指導主事（2名）	第6講義室 第9講義室
	16:10~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	

## 2 連絡事項（課題等）

連絡事項 (課題等)	全日程共通	<b>【持ち物について】</b> ・『高等学校学習指導要領解説 地理歴史科編』（平成30年版） ・『高等学校学習指導要領解説 公民科編』（平成30年版） ・授業担当科目の教科書及び副教材
	第1日	<b>【課題及び提出について】</b> ・課題①：1学期に実践した研究授業についての学習指導案 ・課題②：課題①の研究授業についてのレポート ※詳細は、「3 課題様式」を参照する。 ※右肩に受講番号を記載し、学校名・指導者名は記載しない。 ・課題の提出期限 <b>令和元年7月8日（月）必着</b> ・課題の提出方法 郵送または持参 各3部 ・ <b>研修当日、配付用として課題①②を各20部持参。</b>
	第2日	・大学入試センター「平成30年度試行調査」問題、解説を持参 ※自分が専門とする科目のみでよい

(注)・『高等学校学習指導要領解説』は文部科学省のホームページより、「平成30年度試行調査」の問題、解説については大学入試センターのホームページよりダウンロードする。

## 3 課題様式

### (1) 課題①の記入例

令和元年度10年経験者研修 教科指導研修 高等学校地理歴史科・公民科（課題①）

受講番号	2	1	0	0	4				※下3桁を確認。
テーマ	地理歴史科・公民科（科目名）学習指導案								
1 単元名									
2 単元の目標	ア（関心・意欲・態度についての目標について記述する） イ（思考・判断・表現についての目標について記述する） ウ（資料活用の技能についての目標について記述する） エ（知識・理解についての目標について記述する）								
									ただし、一つの単元で <u>4観点全てを目標にする必要はない。</u>
3 単元の指導計画									
(1) 単元の配当時間									
(2) 単元の評価規準	← それぞれの評価の観点について記述する。 ただし、 <u>単元で目標にした観点のみ</u> でよい。								
(3) 指導と評価の計画（○時間）									
4 本時の学習									
(1) 本時の目標									
(2) 教材									
(3) 本時の指導計画	※学習指導案の形式は、総合教育センターウェブページに掲載の『授業の手引き-高等学校地理歴史科・公民科-』p.7~p.9を参照する。 ◆総合教育センターウェブページ「教育コンテンツ」→「授業の手引」→「地公」								
(4) 本時の評価規準	※「個人情報保護」の観点から、個人が特定できるような記述はしない。 ・生徒は「A」「B」のようにアルファベット順に表記する。 ・男女の区別はしない。								

(注)・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。

- ・A4判縦長横書き。枚数は1枚（2ページになる時は**両面印刷**とする）。
- ・字の大きさは、10.5ポイント。
- ・文字数は、1行35から45文字程度、1ページ30から40行程度。

## (2) 課題②の記入例

令和元年度10年経験者研修 教科指導研修 高等学校地理歴史科・公民科（課題②）

受講番号	2	1	0	0	4				※下3桁を確認。
テーマ	研究授業についてのレポート								
1 本時の目標（課題①と同じ内容を書く。）									
2 手だてと工夫 (本時の目標を実現するために用いる手法とその手法を講じるに当たっての工夫について記述する)									
3 成果（研究授業を通して得られた成果を具体的に記述する。）									
4 課題と改善策 (研究授業を通して見えた課題とその課題を解決するための方策について具体的に記述する)									
※「個人情報保護」の観点から、個人が特定できるような記述はしない。 ・生徒は「A」「B」のようにアルファベット順に表記する。 ・男女の区別はしない。									

- (注)・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。  
・A4判縦長横書き。枚数は1枚（1ページ片面に収める）。  
・字の大きさは、10.5ポイント。  
・文字数は、1行35から45文字程度、1ページ30から40行程度。

## 4 課題送付先

〒470-0151

愛知郡東郷町大字諸輪字上鉾68番地

愛知県総合教育センター研修部基本研修室 加藤 雅英 宛て

※封筒の表左隅に「高等学校10年経験者研修地理歴史・公民科課題在中」と朱書きする。

## 5 問い合わせ先

担当 研修部基本研修室（加藤）

電話 0561-38-9507（ダイヤル）